

【基本目標2】子どもが健やかに育つまちづくり

(24) 幼稚園利用率 56.5%

指標の説明

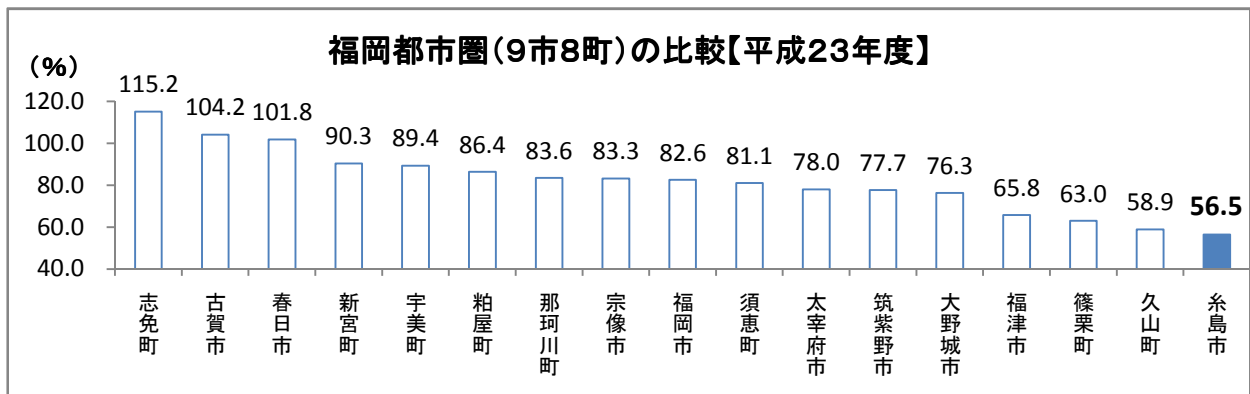
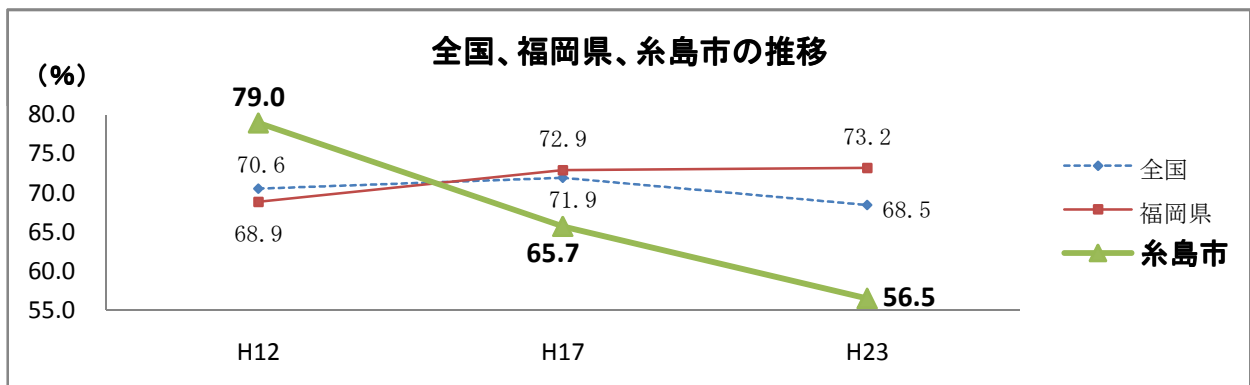
「幼稚園利用率」とは、幼稚園の定員に対する在園者数の割合で、教育行政に係る指標として用いられる。

指標の算出根拠  
基礎データの資料

幼稚園利用率＝在園者数÷定員数

【在園者数：788人、定員数：1,395人（平成23年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」



統計データ(グラフ)  
から見る市の動向

平成23年度の糸島市の幼稚園利用率は、56.5%。平成12年度以降でみると、一貫して減少しており、11年間で22.5ポイント減少している。  
また、全国の68.5%と比べ12.0ポイント、福岡県の73.2%と比べ16.7ポイント低い。  
福岡都市圏内では、全17市町のうち最も低い。

## (25) 保育所利用率 120.3%

### 指標の説明

「保育所利用率」とは、保育所の定員に対する在所要者数の割合で、子育て支援サービスなどの厚生労働行政に係る指標として用いられる。

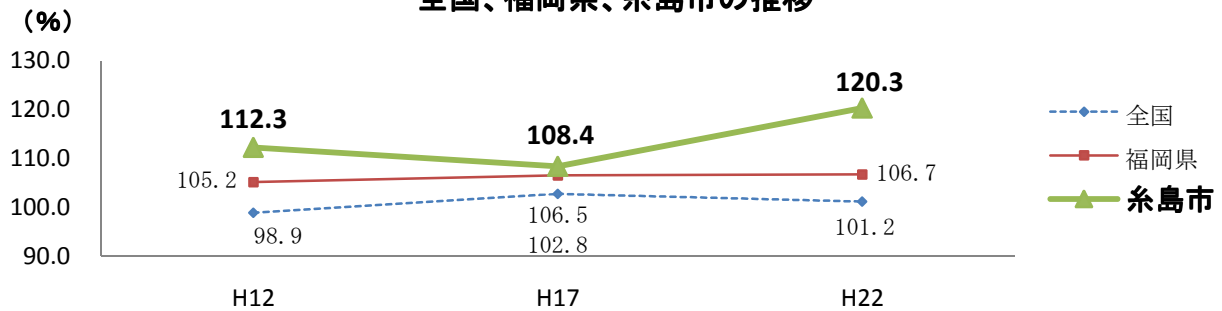
### 指標の算出根拠 基礎データの資料

保育所利用率＝在所要者数÷定員数

【在所要者数：1,865人、定員数：1,550人（平成22年度・糸島市）】

資料：厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」  
※調査に対する回答施設のみの集計による。

### 全国、福岡県、糸島市の推移



### 福岡都市圏(9市8町)の比較【平成22年度】



### 統計データ(グラフ) から見る市の動向

平成22年度の糸島市の保育所利用率は、120.3%。平成12年度以降で見ると、平成17年度では減少しているが、平成22年度では増加している。なお、平成12年度からの10年間で8.0ポイント増加している。

また、全国の101.2%と比べ19.1ポイント、福岡県の106.7%と比べ13.6ポイント高い。

福岡都市圏内では、全17市町のうち3番目に高い。

【基本目標2】子どもが健やかに育つまちづくり

(26) 小学校児童数 16.4人 (教員一人当たり)

指標の説明

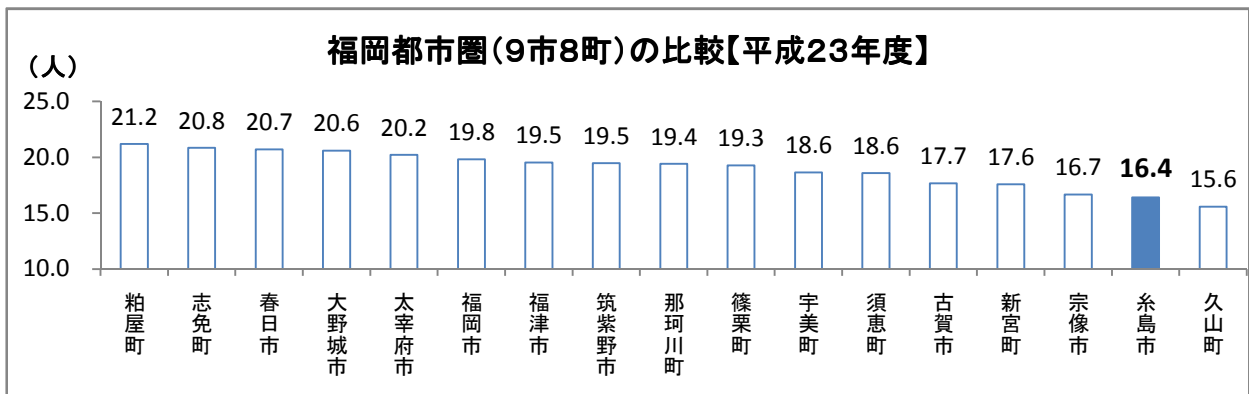
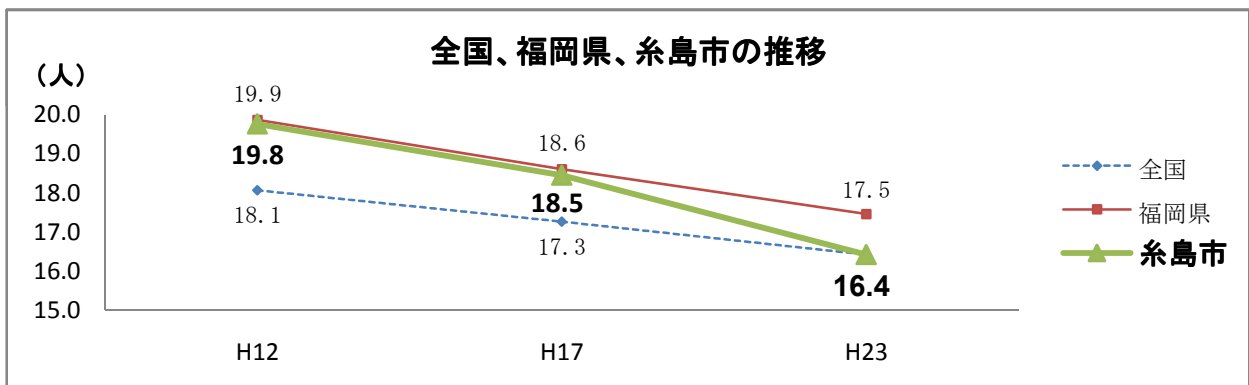
「小学校児童数（教員一人当たり）」とは、本務教員総数に対する児童総数の割合で、学級編制や教員定数など、教育行政に係る指標として用いられる。

本務教員：当該学校に籍のある常勤教員。

指標の算出根拠  
基礎データの資料

小学校児童数（教員一人当たり）＝児童総数÷教員総数（本務教員）  
【児童総数：5,863人、教員総数：357人（平成23年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」



統計データ(グラフ)  
から見る市の動向

平成23年度の糸島市の小学校児童数（教員一人当たり）は、16.4人。平成12年度以降で見ると、一貫して減少しており、11年間で3.4人減少している。

また、全国と同数、福岡県の17.5人と比べ1.1人少ない。福岡都市圏内では、全17市町のうち2番目に少ない。

【基本目標2】子どもが健やかに育つまちづくり

## (27) 中学校生徒数 14.8人 (教員一人当たり)

### 指標の説明

「中学校生徒数（教員一人当たり）」とは、本務教員総数に対する生徒総数の割合で、学級編制や教員定数など、教育行政に係る指標として用いられる。

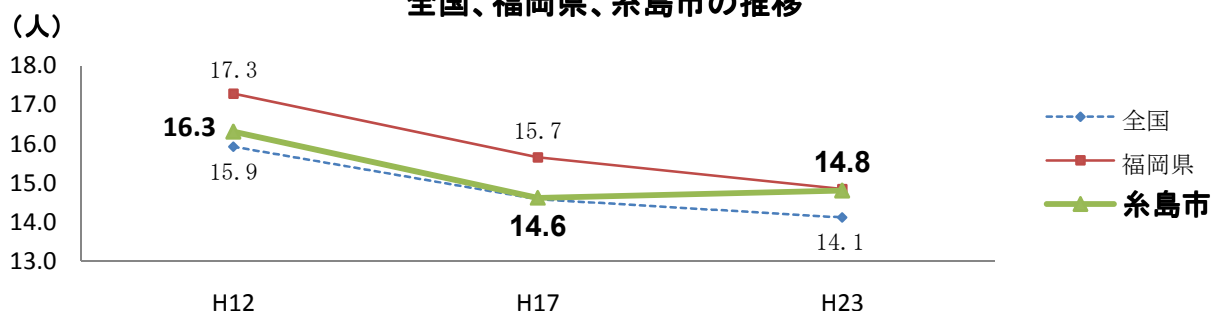
本務教員：当該学校に籍のある常勤教員。

### 指標の算出根拠 基礎データの資料

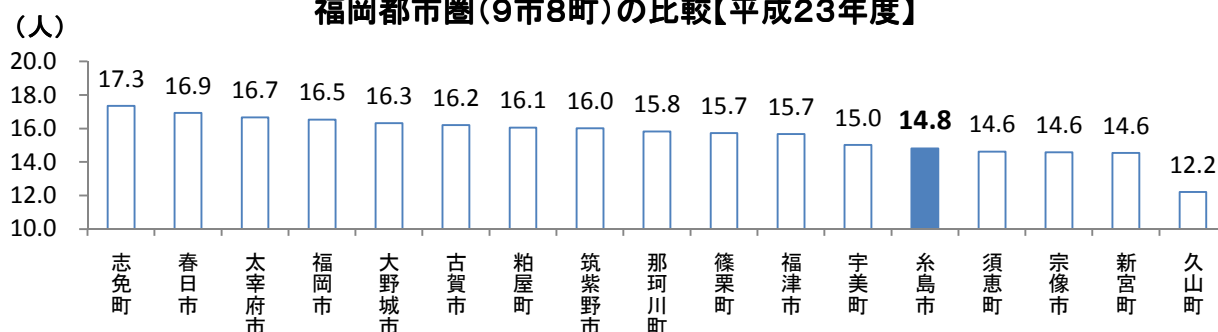
中学校生徒数（教員一人当たり）＝生徒総数÷教員総数（本務教員）  
【生徒総数：3,080人、教員総数：208人（平成23年度・糸島市）】

資料：文部科学省生涯学習政策局「学校基本調査報告書」

### 全国、福岡県、糸島市の推移



### 福岡都市圏(9市8町)の比較【平成23年度】



### 統計データ(グラフ) から見る市の動向

平成23年度の糸島市の中学校生徒数（教員一人当たり）は、14.8人。平成12年度以降で見ると減少傾向であり、11年間で1.5人減少している。

また、全国の14.1人と比べ0.7人多く、福岡県と同数。

福岡都市圏内では、全17市町のうち5番目に少ない。